平成 年 月 日

環境・地球科学国際共同大学院プログラム（GP-EES）責任者　殿

**わたしは、GP-EESの趣旨にもとづき、学生が海外での長期のインターンシップなどの活動を行うことを理解のうえ、以下の学生を推薦します。**

（推薦者所属・職名）　　　　　　研究科　　　　　専攻・職名:

（推薦者氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

署名または記名捺印

**推薦書 Recommendation Letter**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究科  （専攻）名 | 研究科  専攻 | 出願者  氏名 |  |

＊現在の指導教員がご記入ください。ただし、博士後期課程において指導教員が変わる場合には、現在の指導教員の意見を踏まえつつ、博士後期課程における指導予定教員が記入してください。

＊本プログラムでは、延べ６か月以上、海外教育研究機関に滞在し研修を行う環境・地球科学特別実験Ｉを含む、国際カリキュラムを実施します。その観点から、「出願者の国際的な視野や本プログラムに対する意欲」、「英語でのコミュニケ―ション能力」、「研究者としての将来性」について評価してください。また、当該学生の国際共同教育を行う連携先海外教育研究機関・教員（研究者）について記載してください。未定の場合は、可能性を挙げてください。当該教員（研究者）とのこれまでの共同研究・打ち合わせの状況や、共同教育の実施方法についても、予定や可能性を可能な範囲で記載してください。

＊国際共同学位取得支援制度以外の学生の海外派遣の財源があれば記載してください。

＊なお、最後に学生が博士後期課程に進学する意思が明確であるかどうか、指導教員としての確認をお願いします。

|  |
| --- |
| 【国際的な視野や本プログラムに対する意欲】  【英語でのコミュニケーション能力】 |

|  |  |
| --- | --- |
| 【研究者としての将来性】  【国際共同教育の連携先】  　海外機関・部局名（複数可）  　共同指導教員・研究者の氏名・職（複数可）    【これまでの共同研究・打ち合わせの状況】  【共同指導の実施方法】（指導方針、学生の海外派遣の実施時期と期間、国際共同指導による博士課題研究が当初の予定通り進まない場合の対応など）    【国際共同学位取得支援制度以外の海外派遣の財源があれば記載してください】 | |
| 学生の進路について  (後期課程への進学について） | 確実に進学する意思があることを確認しているか？（Yes、No）  　　　　　　(YesかNoのどちらかに○をつけて下さい。） |

**※ この書類は、厳封のうえ出願者にお渡しください。**